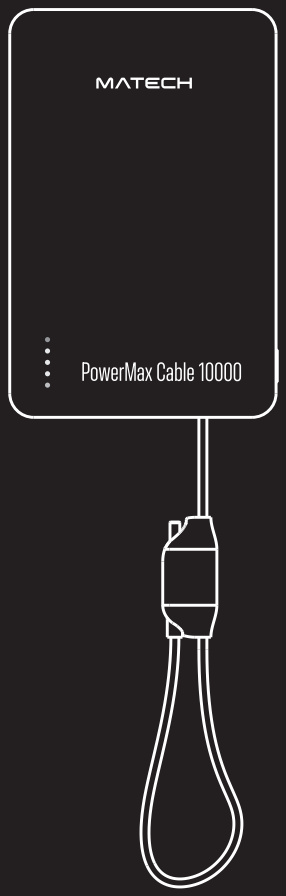
MATECH

# MagOn PowerMax Cable 10000

# 取扱説明書

兼保証書




www.matech-jp.com

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 使用前に必ず本書、および本書の「安全上の注意」(P.2〜5)をよくお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。「お買い上げ日・販売店名」などをご記入のうえ、お読みになった後も大切に保管してください。

## もくじ


安全上の注意..... 2
使用上の注意..... 6
各部の名称..... 9
使いかた..... 10
お手入れと保管..... 19
困ったときは..... 20
仕様..... 24
保証とアフターサービス... 25
製品登録による延長保証... 26
保証書..... 27


# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。 |
| ⚠ 警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。 |

## 記号の意味

| | |
|---|---|
| | 禁止を示す記号です。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |
| | 必ず行うことを示す記号です。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。 |

# 危険

分解禁止

**分解・修理・改造しない**
火災・感電・けがの原因になります。

**本製品に内蔵されているバッテリーを他の機器に使用しない**
**高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない**
**火に投げ入れたり、加熱したりしない**
**高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない**
発熱・破裂・液もれ・火災・けがの原因になります。

**バッテリー液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う**
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。

# ⚠ 警告

水ぬれ禁止

**水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない**
**水につけたり、水をかけたりしない**
火災・感電の原因になります。

**子供や取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない**
感電・けがの原因になります。

**バッテリー液がもれたときは使用しない**
引火のおそれがあります。直ちに火気から遠ざけてください。
皮膚や被服についたときはすぐに洗い流してください。皮膚炎や被服の損傷の原因になります。

**火気や熱器具の近くに放置しない**
発火・爆発・火災の原因になります。

**指定以外の方法で本製品に充電しない**
火災・感電の原因になります。

**ワイヤレス充電する機器以外載せない(金属・電気製品・電池など)**
**ワイヤレス充電に対応していない機器を載せない**
発熱・発火・破裂の原因になります。

**異常・故障時には直ちに使用を中止する**

・煙が出ている、異臭がする
・内部に水や異物が入った
・落としたり、破損したりした

発煙・火災・感電のおそれがあります。使用を中止し、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

## 注意

**ほこりが多い場所、高温多湿の場所で、使用・充電・放置をしない**

火災の原因になります。

**ケーブルを持ってふり回さない**

けがの原因になります。

**医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する**

磁力線がペースメーカーに影響を与える場合があります。

# 使用上の注意

・本製品は防水仕様ではありません。
水がかからないように注意してください。また、ぬれた手で触れないでください。
・海岸など、塩分の多い環境での使用は避けてください。
・充電中・給電中は本製品や給電されている機器が温かくなりますが、故障ではありません。
・ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持ってください。ケーブルを引っ張ると断線の原因になります。
・本製品に接続できるのは、USB-C端子を備えたケーブル、及びUSB-Cポートを備えた機器のみです。形の違う端子を無理に差し込んだりしないでください。
・USB PD（Power Delivery）に対応していない機器には給電できません。
・電子レンジや無線機器の近くでは、誤動作する場合があります。

※ 本製品のワイヤレス給電は、iPhoneの最大15Wまたは25W、およびAndroidの10W/15W/25Wのワイヤレス急速充電に対応しています。
※ iPhoneでは、iOS 26以降を搭載したiPhone 16以降のモデルにのみ25Wでの、iOS 17以降がインストールされたiPhone12以降のモデルにのみ15Wでのマグネット式ワイヤレス給電が可能です。iPhone 11以前のモデルにワイヤレス給電する場合は、出力は7.5Wになります。
※ Androidスマートフォンへワイヤレス給電する場合、入力できる電力は機種によって異なるので、それぞれの機種のQi2充電に関する仕様を確認してください。

※ Qi2 25W／ Qi2の給電は、理論上Qi 7.5Wの約3.3倍／ 2倍となり、実際の給電においても最大25W／ 15Wに達することが確認されていますが、iOSによる充電制御や、充電時の環境温度の影響により変動することがあります。
※ ワイヤレス給電の25W／ 15Wは最大出力であり、iPhone／スマートフォンの充電状況や環境温度によっても変化します。特に、動画視聴中やゲーム中、環境温度が25℃以上のときなどは、給電速度が著しく低下することがあります。
給電速度を優先する場合は、iPhone／スマートフォンの使用をできるだけ控えて、涼しい場所で給電してください。

※ 本製品のマグネット吸着は、Apple Magsafe対応のiPhone、Apple Magsafe対応の純正ケースに対応しています。
※ MagSafe非対応のケースは使用できません。ケースを使用する場合は、必ずMagSafe対応のものを使用してください。
MagSafe対応ケースを使用する場合でも、ケースと本製品の間に、ポップソケット、スマホリング、クレジットカードなどをはさまないでください。発熱の原因になります。
※ 本製品は、ケースを付けていない状態、またはApple純正のMagSafe対応ケースを装着した状態を基準に、ワイヤレス給電コイルの位置を設計しています。
※ Apple純正以外のMagSafe対応ケースについては、すべてのケースでの動作を保証するものではありません。
サードパーティー製のMagSafe対応ケースは、規格やマグネットの配置が異なる場合があり、ワイヤレス給電が正常に動作しないことがあります。
充電が不安定な場合は、別のMagSafe対応ケースでお試しいただくか、Apple純正のMagSafe対応ケースを使用してください。

※ iPhoneは、温度上昇時、バッテリー保護のため80%で充電を自動停止・制限する機能を備えています。(iOS18以降)
特に、ワイヤレス充電時はこの機能が動作しやすく、室温が25°C以下でも充電が停止または低速化することがあります。
ワイヤレス充電は0〜80%の範囲が最も安定しており、80%以上の充電を行う場合は、USBケーブルでの充電をお勧めします。

※ USB-C↔Lightningケーブルを本製品のUSBポートに接続している場合、給電される機器を接続していなくても接続していると認識され、電力の消耗が発生します。これは、USB-C↔Lightningケーブルの技術仕様によるものです。Lightningケーブルが他の機器と接続されていない場合は、ケーブルを本製品から外しておくことをおすすめします。

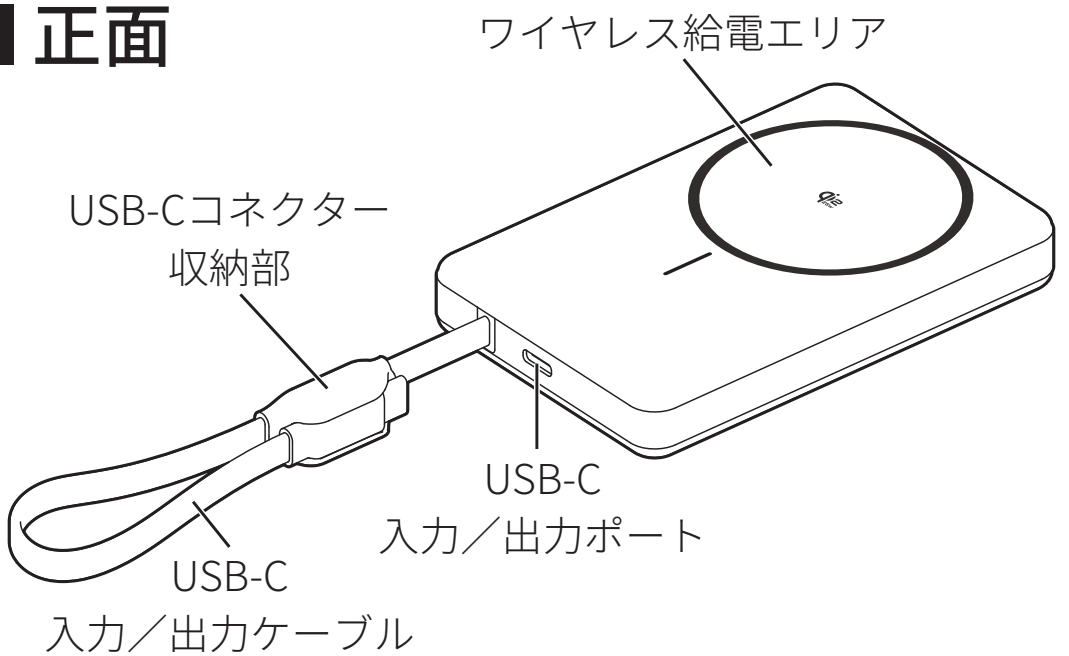
※ 夏場や直射日光下など高温環境では、本製品及びiPhone／スマートフォンの温度が上がり、正常に充電できないことがあります。涼しい場所で充電してください。

**SemiCoreについて**

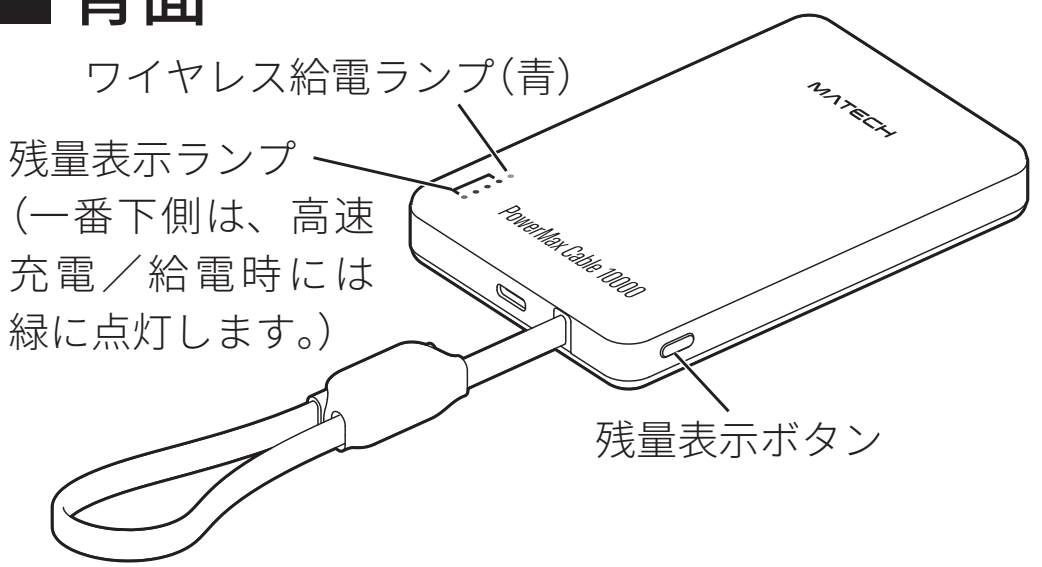
本製品は、SemiCore™半固体電池を搭載しています。
SemiCore™は、MATECH独自の安全基準をクリアした半固体電池を採用するための品質基準です。
半固体電池は、従来のリチウムイオン電池と比較して、熱安定性・安全性・耐久性に優れた次世代バッテリー技術です。本製品では、充放電安定性、温度耐性、耐久性など、独自の安全評価を実施し、基準を満たしたセルのみを採用しています。これにより、高出力時でも安定した性能を維持しながら、安全性と長寿命化を実現しています。

# 各部の名称

## ■ 正面


ワイヤレス給電エリア
USB-Cコネクター
収納部
USB-C
入力／出力ポート
USB-C
入力／出力ケーブル

## ■ 背面

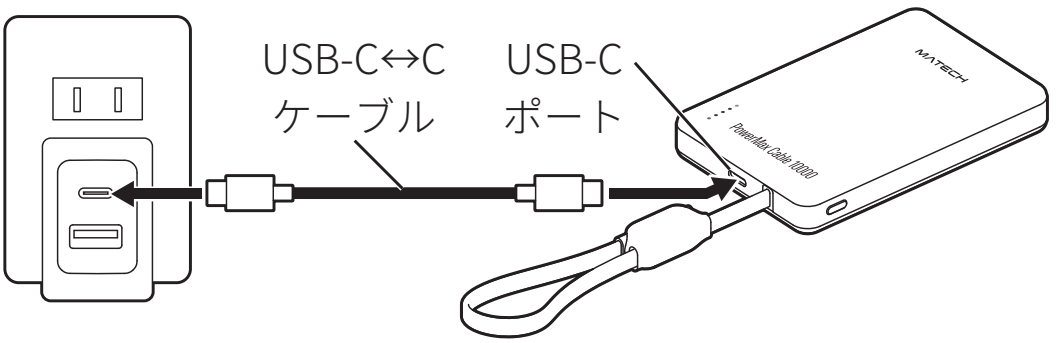

ワイヤレス給電ランプ（青）
残量表示ランプ
（一番下側は、高速
充電／給電時には
緑に点灯します。）
MATECH
PowerMax Cable 10000
残量表示ボタン

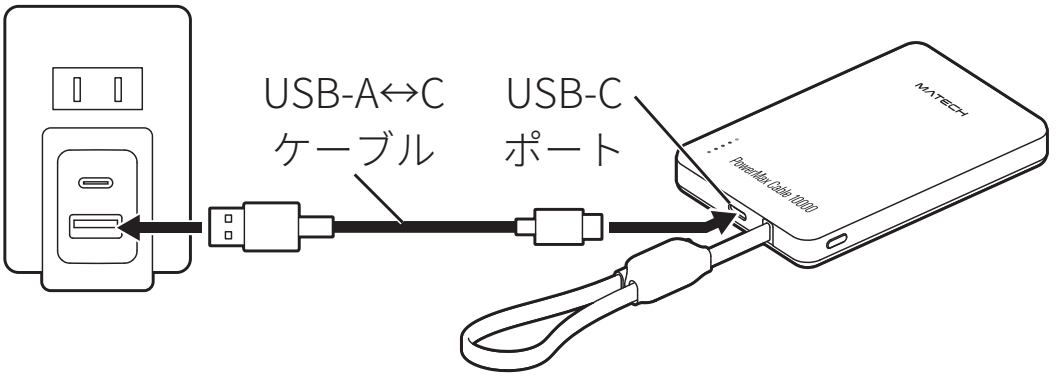
# 使いかた

## ■ 充電

### USB-C入力／出力ポートから充電する場合

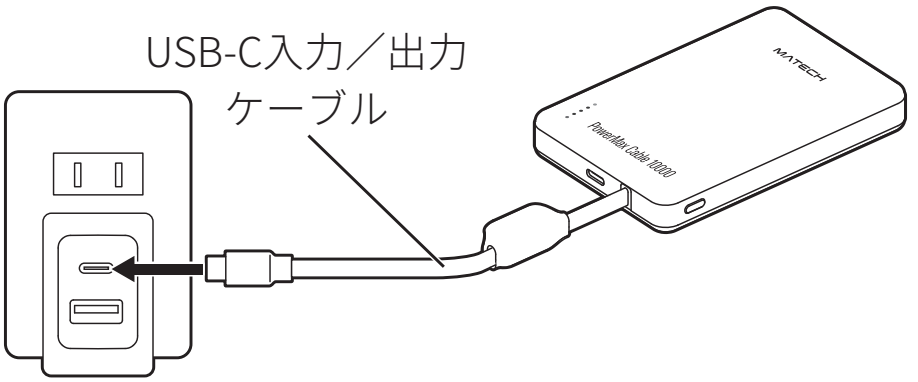
・ 本製品のUSB-Cポートを、お手持ちのUSB-C↔Cケーブルまたは USB-A↔Cケーブルで、USB電源のUSB-Cポートまたは USB-Aポートに接続すると、本製品への充電が始まります。




### USB-C入力／出力ケーブルから充電する場合

・ USB-C入力／出力ケーブルを、USB電源のUSB-Cポートへ直接接続しても、本製品への充電が始まります。



## 充電中のランプ表示

・ 充電中は、残量に応じて残量表示ランプが点灯／点滅します。

| 0〜25% | 25〜50% | 50〜75% | 75~99% | 100% |
|---|---|---|---|---|
| ー点滅 | ー点滅<br>ー点灯 | ー点滅<br>点灯 | ー点滅<br>点灯 | 点灯 |

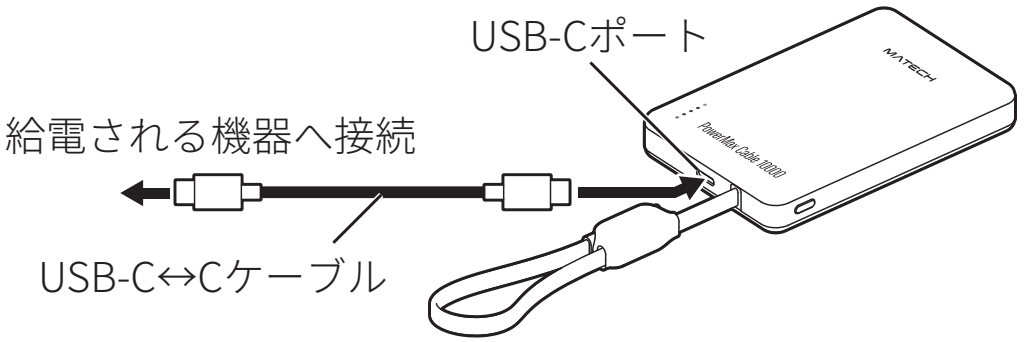
・ 高速給電可能な電源に接続すると、高速充電になり、一番下の残量表示ランプが緑に点灯します。(緑に点灯すると、残量表示の点滅が見えにくくなることがあります。)

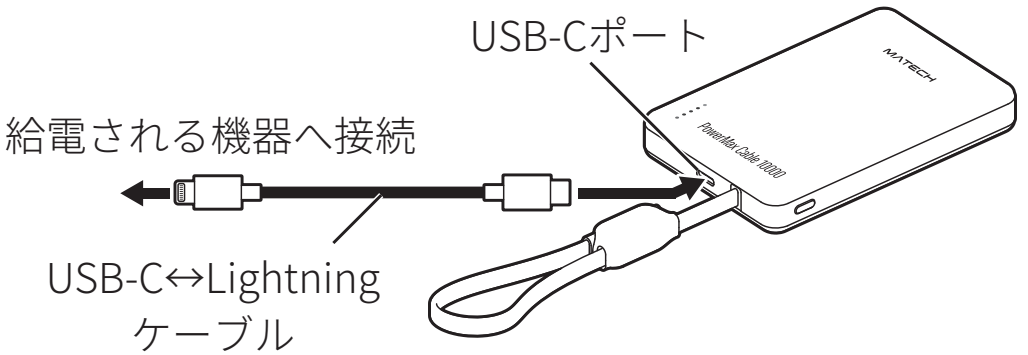
ー緑に点灯

# ■給電

**USB-C入力／出力ポートから給電する場合**

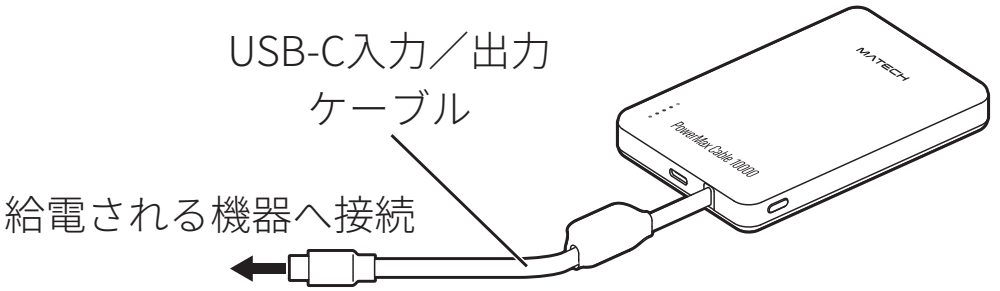
・お手持ちのUSB-C↔CケーブルまたはUSB-C↔Lightningケーブルで、本製品のUSB-Cポートから、給電される機器のUSB-CポートまたはLightningポートへ接続すると、給電が始まります。



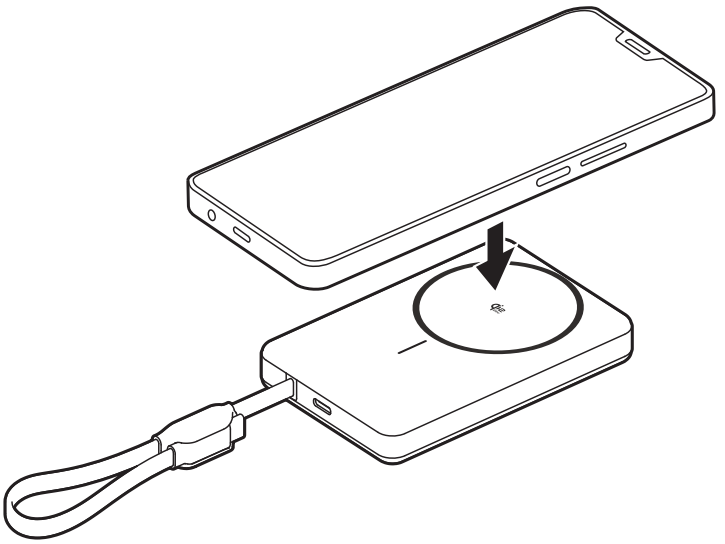

**USB-C入力／出力ケーブルから給電する場合**

・USB-Cケーブルで、給電される機器のUSB-Cポートへ直接接続しても、給電が始まります。



### ワイヤレスで給電する場合

・ ワイヤレス充電対応の機器を、本製品のワイヤレス給電エリアに置くと、ワイヤレス給電が始まります。
・ 本製品はマグネットを内蔵しており、スマートフォンなどを吸着することができます。



### Wake-Up機能について

・ 本製品には、スマートフォンを本製品に置くだけで、ボタン操作をせずにワイヤレス給電が可能なWake-Up機能が備わっています。

※ Wake-Up機能はiPhone 12以降のシリーズに対応しています。
※ 一部のAndroidスマートフォンではWake-Up機能が使用できない場合があります。その場合は、残量表示ボタンを押すと給電が始まります。

### Wake-Up機能の検知時間について

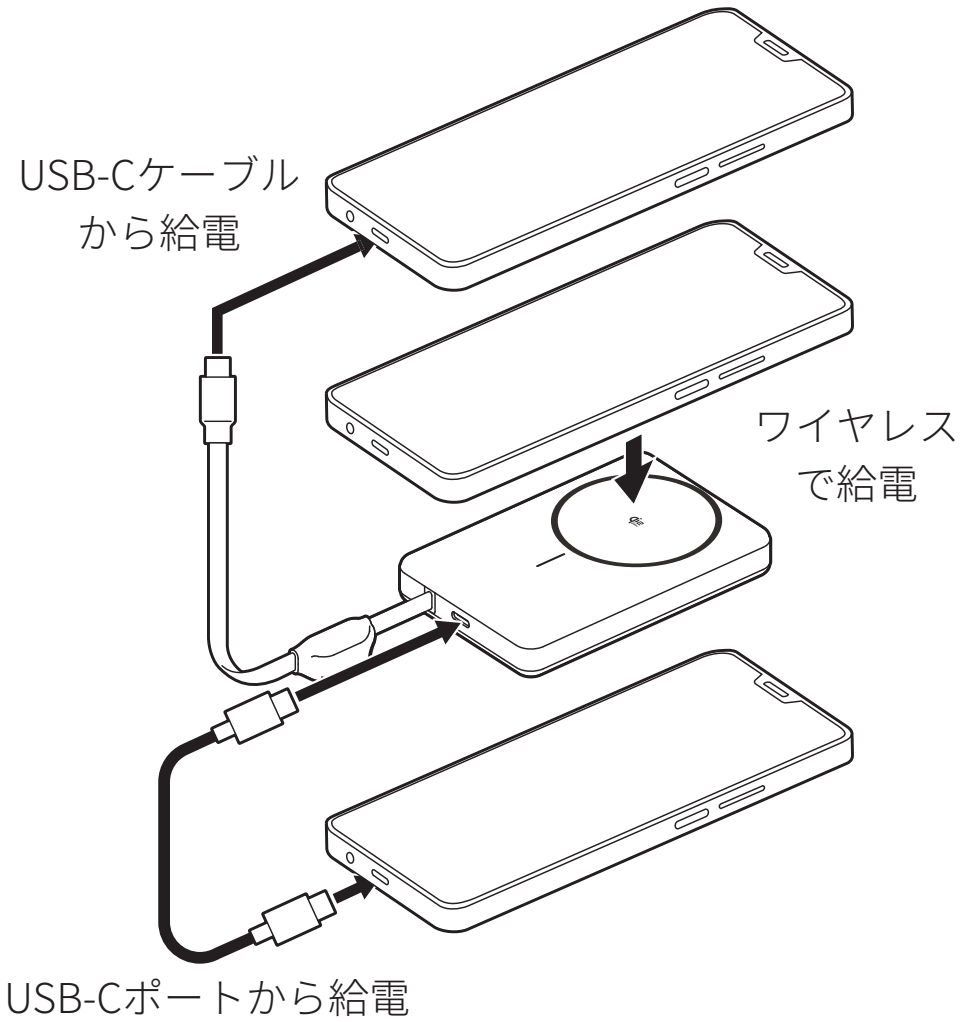
・ Wake-Up機能では、スマートフォンを正しく検知し、適切な電圧・電流を設定した後に給電を開始します。そのため、給電開始までに1〜3秒程度の時間がかかることがあります。

**USBポートまたはUSBケーブルまたはワイヤレスの2つ以上で同時に給電する場合**

・ 本製品は、2台以上の機器に同時に給電することができます。

※ 2台以上の機器に同時に給電する場合は、高速給電にならず低速での給電になります。

※ ワイヤレスを含めて同時に給電する場合、ワイヤレスでの給電が停止してしまう、または始まらないことがあります。このようなときは、残量表示ボタンを1回押すと、ワイヤレス給電が始まります。



## 給電中のランプ表示

・給電中は、残量に応じて残量表示ランプが点灯します。

| 100〜75% | 75〜50% | 50〜25% | 25~0% |
|---|---|---|---|
| ⋮ ] 点灯 | ⋮ ] 点灯 | ⋮ コ 点灯 | ⋮ – 点灯 |

・高速充電可能な機器に接続すると、高速給電になり、一番下の残量表示ランプが緑に点灯します。(緑に点灯すると、残量表示の点灯が見えにくくなることがあります。)

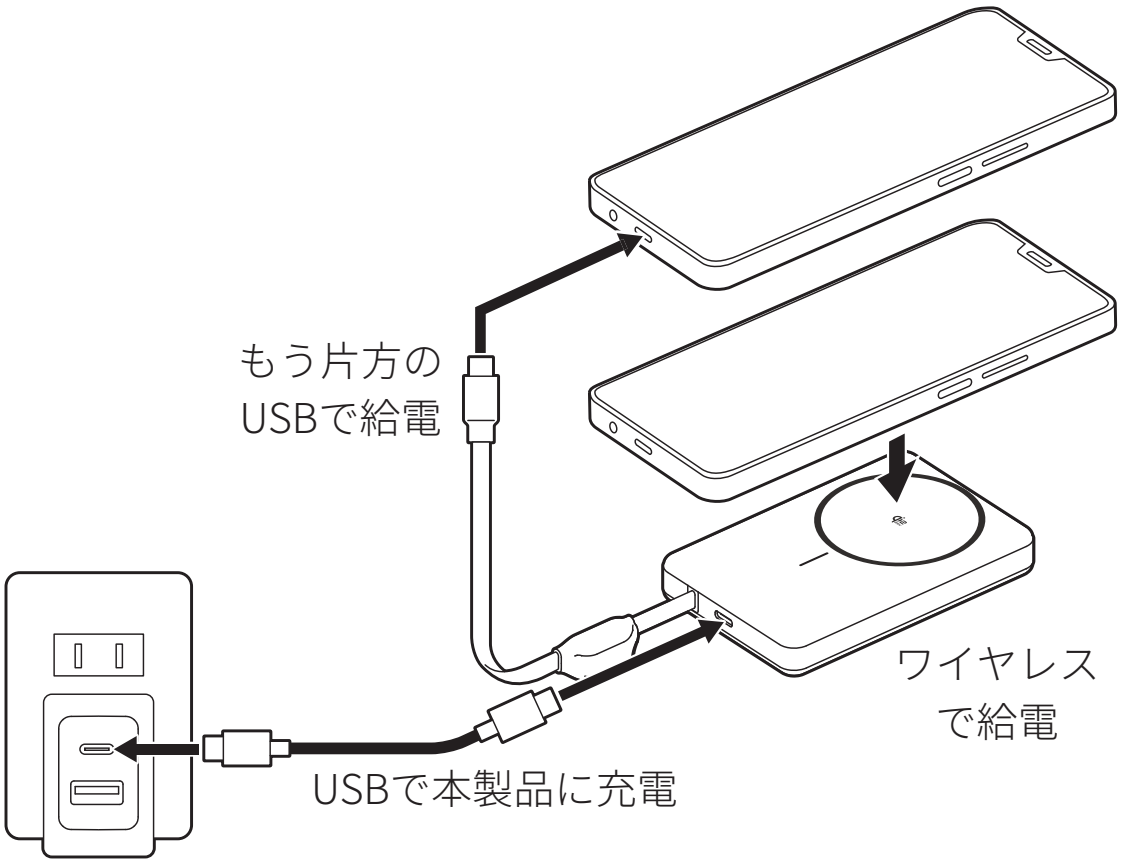
⋮ – 緑に点灯

・ワイヤレスで給電中は、ワイヤレス給電ランプ(青)が点灯します。

– 青に点灯 ⋮

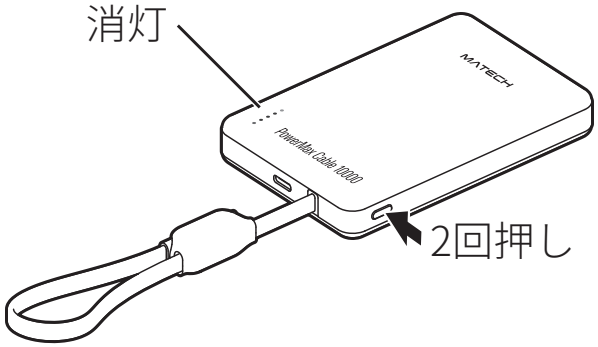
## ■ パススルー給電

- USB-C入力／出力ポートまたはUSB-C入力／出力ケーブルのうちどちらかで本製品に充電しながら、もう片方で接続した機器へ給電、またはワイヤレスで給電、またはその両方で給電することができます。
- ワイヤレスを含めて給電する場合は、ワイヤレスでの給電が停止してしまう、または始まらないことがあります。このようなときは、残量表示ボタンを1回押すと、ワイヤレス給電が始まります。



## ■ 給電を停止するには

・ 給電中に、残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電が停止してランプは消灯します。

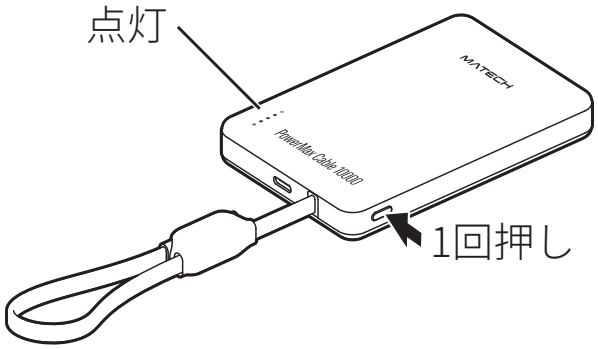



・ 給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。

※ 本製品への充電中及びパススルー給電中は、停止することはできません。

## ■ 残量確認

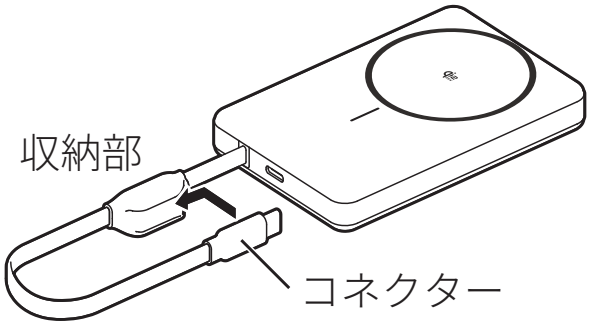
・ 残量表示ランプの消灯中に残量表示ボタンを1回押すと、約15秒間残量表示ランプが点灯します。

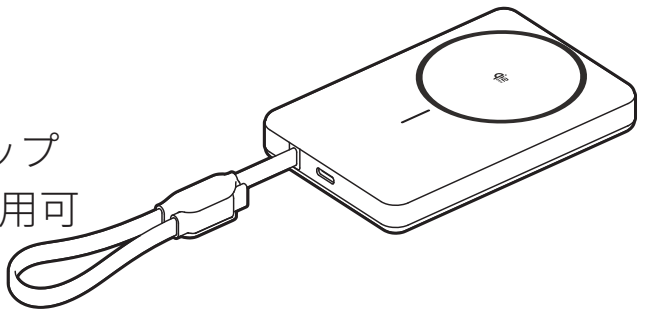



・ 残量表示ボタンを2回続けて押すと、残量表示ランプは消灯します。

## ■ケーブルの収納

USBケーブルは、先端のコネクターを収納部に収納して、ストラップとして使用することができます。




※ ストラップは、本製品以外の重いものをぶら下げたりしないでください。

# お手入れと保管

## ■ お手入れ

・ 汚れたら、柔らかい布で乾拭きしてください。
・ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

## ■ 保管

・ 長期保管する場合は、バッテリーの劣化を防止するために、50%程度まで充電してください。保管中も、6か月に1回程度充電してください。
・ 保管は、−20〜60℃で、ほこりや湿気のない場所にしてください。

## ■ 廃棄

・ バッテリーは一般のごみとして廃棄することはできません。本製品を廃棄するときは、家電量販店などのリサイクル協力店にお持ち込みください。
※ 回収されるのはモバイルバッテリー本体のみです。ケーブルなどの付属品は回収されません。
※ 製品本体内蔵の電池は取り出す必要はありません。
※ USBポートなどの端子はテープで塞ぎ、絶縁してください。
※ バッテリーは、電気を使い切って、充電量を0にしてください。
・ ケーブルなどの付属品はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。内容については、各自治体にお問い合わせください。

# 困ったときは

- 本製品に充電できない
  → お手持ちのUSBケーブルを使用する場合は、ケーブルのコネクターが、本製品のUSB-Cポート及びUSB電源のUSBポートに確実に接続されていることを確認してください。（コネクターが奥まで差し込まれているかなど）
  → 本製品のUSB-C入力／出力ケーブルを使用する場合には、ケーブルのUSB-CコネクターがUSB電源のUSB-Cポートに確実に接続されていることを確認してください。（コネクターが奥まで差し込まれているかなど）
  → 100%充電されているときは、充電できません。
  → 本製品に充電できないときは、逆に本製品から、接続した機器へ給電されている可能性があります。以下のようにしてください。
  お手持ちのUSB-C↔Cケーブルまたは本製品のUSB-Cケーブルで接続する場合は、パソコンなどではなくUSB電源に接続する
  USB-C↔CケーブルでなくUSB-A↔Cケーブルを使用して接続する

- 本製品への充電時、残量表示ランプの点滅が確認できない
  → 高速充電時、右端のランプは緑に点灯するので、点滅が確認しづらいことがあります。
  → 本製品が満充電に近くなると残量表示ランプの点灯は停止し、点灯になります。

- 本製品に高速充電できない
  → USB電源が高速給電に対応しているか確認してください。PD（Power Delivery）に対応した出力の大きな電源を使用してください。
  → 2つ以上の機器に同時に給電中の場合は、低速充電になります。

- USB-CポートまたはUSB-Cケーブルから給電できない
  → お手持ちのUSB-C↔Cケーブルを使用する場合は、ケーブルのコネクターが、本製品のUSB-C入力／出力ポート及び給電される機器のUSB-Cポートに確実に接続されていることを確認してください。（コネクターが奥まで差し込まれているかなど）
  → 本製品のUSB-C入力／出力ケーブルを使用する場合には、ケーブルのコネクターが給電される機器のUSB-Cポートに確実に接続されていることを確認してください。（コネクターが奥まで差し込まれているかなど）
  → USB PD（Power Delivery）に対応していない機器には給電できません。
  → 給電される機器のUSB-Aポートには給電できません。
  → 接続した機器が満充電になっている場合は、給電できません。
  → 給電中にiPhoneが少し熱を帯びることもあります。その場合、iPhoneはバッテリーの寿命を延ばすために、80%以上の充電を制限することがあります。温度が下がれば、iPhoneは再び充電されるようになります。iPhone と本製品を涼しい場所に移動してみてください。

- 高速給電できない
  → 満充電に近いなど、給電される機器の状態によっては高速給電に切り替わらないことがあります。
  → 給電される機器が高速充電に対応していることを確認してください。

- ワイヤレス給電できない
  → 給電される機器が、ワイヤレス充電に対応していることを確認してください。
  → 給電される機器のレンズなどの凸を避けて、本製品の上に置いてください。
  → 給電される機器の下に金属製のものなどがはさまれていないか確認してください。
  → 本製品には、スマートフォンを本製品に置くだけで、ボタン操作をせずにワイヤレス給電が可能なWake-Up機能が備わっていますが、Wake-Up機能では、スマートフォンを正しく検知し適切な電圧・電流を設定した後に給電を開始します。そのため、給電開始までに1〜3秒程度の時間がかかることがあります。
  → 一部のAndroidスマートフォンではWake-Up機能が使用できない場合があります。その場合は、残量表示ボタンを押すとワイヤレス給電が始まります。

- 充電や給電がすぐに始まらない
  → 接続した機器と通信して相手を確認するので、確認が終了して実際の充電・給電が始まるまで少し時間がかかります。

- 給電が停止した
  → 給電中に残量表示ボタンを2回続けて押すと、給電が停止します。給電を再開するには、残量表示ボタンを1回押してください。

- USBとワイヤレスでの同時給電が始まらない
  → ワイヤレスを含めて同時に給電する場合、ワイヤレスでの給電が停止してしまう、または始まらないことがあります。このようなときは、残量表示ボタンを1回押すと、ワイヤレス給電が始まります。

- パススルー給電が始まらない
  → ワイヤレスを含めて給電する場合は、ワイヤレスでの給電が停止してしまう、または始まらないことがあります。このようなときは、残量表示ボタンを1回押すと、ワイヤレス給電が始まります。

# 仕様

| 製品概要 | | |
|---|---|---|
| 製品名 | | MagOn PowerMax Cable 10000 |
| 型番 | | MTMOPMC100 |
| 寸法 | | 幅66.5×高さ102×奥行15.3mm |
| 重量 | | 201g |
| バッテリー | | |
| 容量 | | 5,000mAh（2個直列）（7.82V、39.1Wh） |
| 入力・出力 | | |
| USB-C入力 | | 5V/3A、9V/3A、12V/2.5A、15V/2A<br>（最大30W） |
| USB-C出力 | | 5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/3A、<br>20V/2.25A（最大45W） |
| ワイヤレス給電出力 | | 5W、7.5W、10W、15W、25W<br>（最大25W） |
| サポート規格 | USB | PD3.0、FCP、SCP、AFC、DCP、<br>UFCS 33W、QC3、QC4+、<br>AVS 9-15V/3A（最大33W） |
| | ワイヤレス | Qi2 25W |

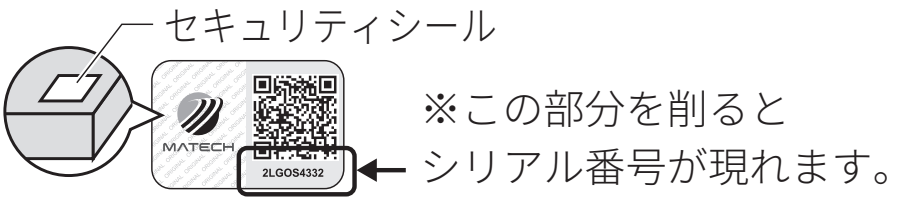
# 保証とアフターサービス

・ 修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点は、**カスタマーサポート**までご連絡ください。

1) 保証書は必ず「購入日」と「注文番号」もしくはレシートなど所定事項の記入および記載内容をご確認ください。
2) 保証期間は、保証書に記載されています。保証書の内容に従って修理いたします。
3) 保証期間経過後の修理についても、カスタマーサポートまでご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。
5) 海外での正常な動作は保証いたしません。また、アフターサービスもいたしません。

# 製品登録による延長保証

製品登録を行うと、通常保証1年間のところ、2年間まで保証を延長することが可能です。製品箱の裏面に貼付けてありますセキュリティシールのグレーの箇所をコインで優しく削っていただくと、シリアル番号が表示されます。会員登録後の公式ウェブサイトにて、ご注文番号、もしくは店舗名と合わせまして、製品登録に必要なシリアル番号をご入力いただくことで、製品登録ができます。




【製品登録ページ】
https://matech-jp.com/serial-touroku/

# 保証を受けるためのクイックガイド

**1** レシートやお買い上げ明細、またはネットショップの注文番号をご用意ください。

**2** LINE・公式サイトのカスタマーサポートのいずれかにより、ご連絡をお願いします。
できるだけ詳しい内容を記載いただけると迅速なサポートが行えます。

**3** 各事象に応じて検査、修理、交換のご案内がございますので担当者の指示に従ってください。

# 保証書

製品名：　MagOn PowerMax Cable 10000

型番：　MTMOPMC100

保証期間：　1年間

購入日：　年　月　日

販売店：

注文番号：

※Amazonの場合は、[XXX-XXXXXXX-XXXXXXX] 形式の数字になります。

《レシート貼付位置》

**以下の条件にいずれか一つでも当てはまる場合は保証対象外となります。**

- レシートやお買い上げ明細の紛失や、注文番号が分からない場合
- 製品保証期間が過ぎている場合
- 製品を分解している場合
- 火災、地震、その他天災地変による故障及び損傷
- 非正規販売店でご購入した製品である場合
- 取扱説明書に明記している適切な保管や使用に従わなかった場合
- お客様の過失により本製品が故障または破損した場合
- 海外でのご使用の場合

MATECH

https://matech-jp.com/